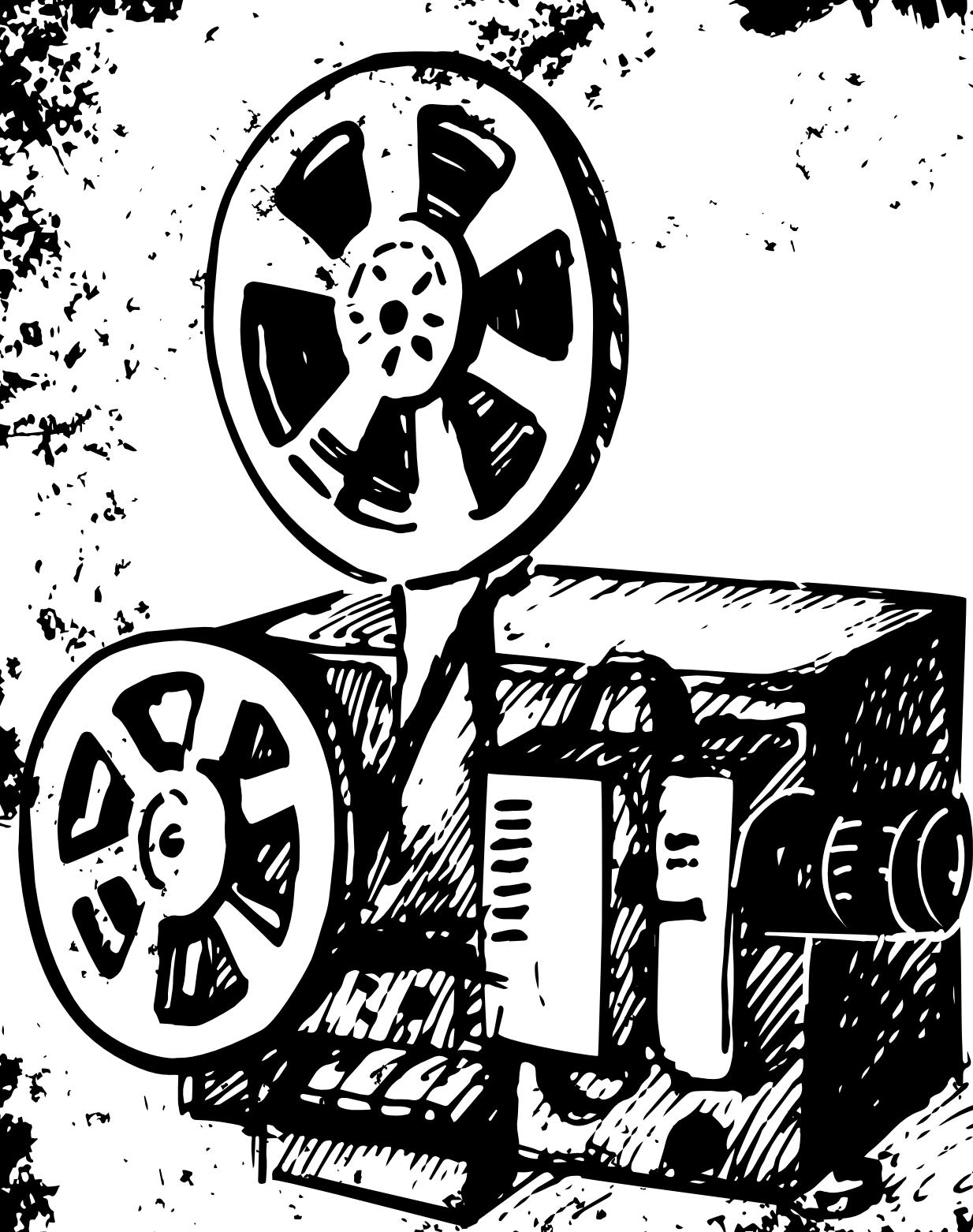




いじめ防止動画制作 プロジェクト

—あなたの声が、誰かを救う—

説明書

松本市教育委員会事務局 児童生徒課

『はじめに』



『はじめに』

▶ このプロジェクトってなに？



「いじめってなんで起きるんだろう？」

「どうしたら止められるのかな？」

そんなことをみんなで考えて、動画にして
伝えるプロジェクトです！

みんなが作った動画は、市のホームページ
やYouTubeで見てもらえるよ！

『はじめに』



このプロジェクトってなに？



がんばって作った作品の中で、とくにすばらしいものには、**すてきな賞**がもらえるかもしれないよ！自分の力を出しきって、心をこめて作った動画や作品が、みんなに認められて、**すてきな賞**をもらえるチャンスだね！

『はじめに』



このプロジェクトってなに？

応募期間は、

11月4日(火)から11月14日(金)まで。



応募作品は12月8日(月)から

Webサイトへ投稿し、

「いいね！」の数で優秀作品を決める
予定です。

『はじめに』

このプロジェクトってなに？



ぜひ、自分だけのアイデアと工夫で、楽しい作品を作ってみよう！みんなのすてきなチャレンジを楽しみにしてるよ！

動画の作り方や注意することは、次のページから説明するね。

Step 1 『いじめについて知ろう』



▶ 「いじめ」ってどういうこと？

たとえば...

「わざと無視する」

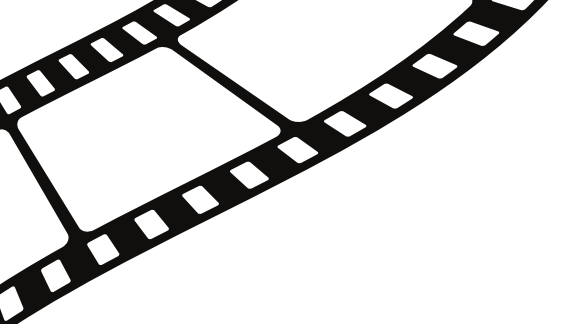
「ばかにする・悪口を言う」

「何回もからかう」

「たたく・けるなどの暴力」 など、

こういったことで、相手が「いやだ」と
感じたら、それは「いじめ」となります。





Step 1 『いじめについて知ろう』

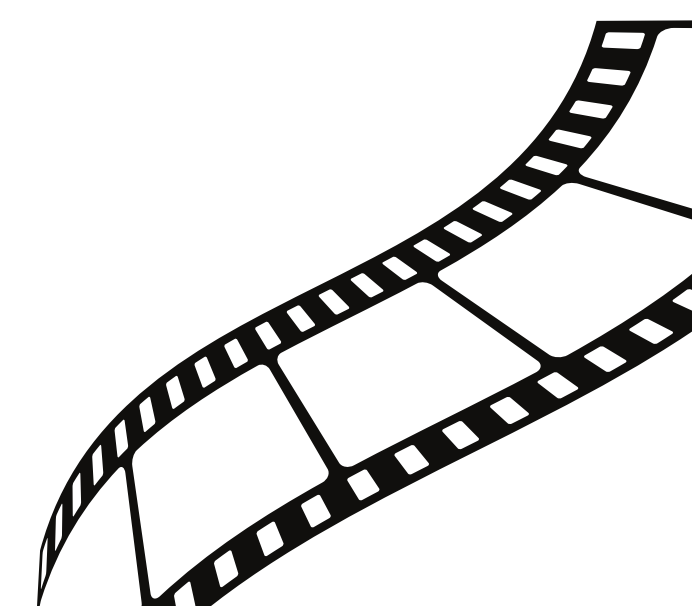
「いじめ」ってどういうこと？

「いじめ」について、もっとくわしく知りたい人は次の資料もぜひ
参考にしてみてくださいね。

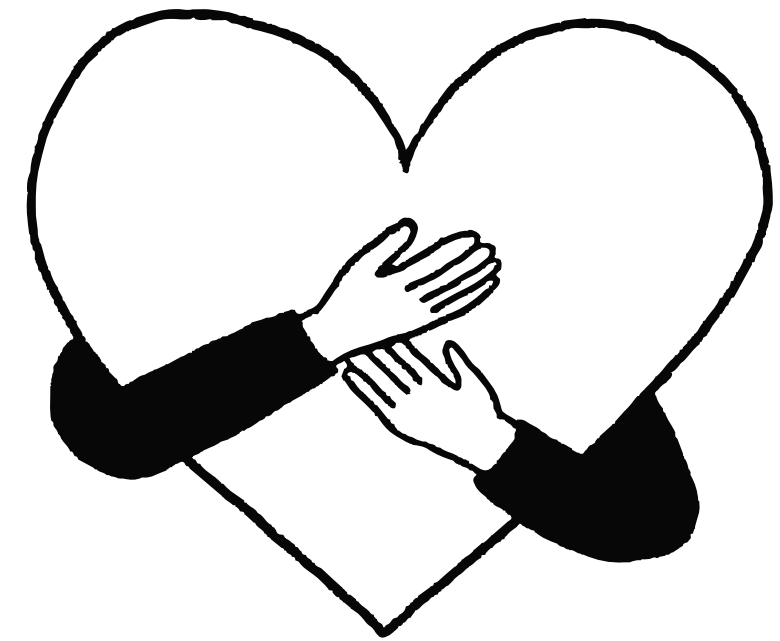
✓ 『ストップ！いじめ』



✓ 『みんなでいじめにNOを』



Step 2 『伝えたいメッセージを考えよう』



Step 2 『伝えたいメッセージを考えよう』



「いじめはダメ！」
どうやって伝える？

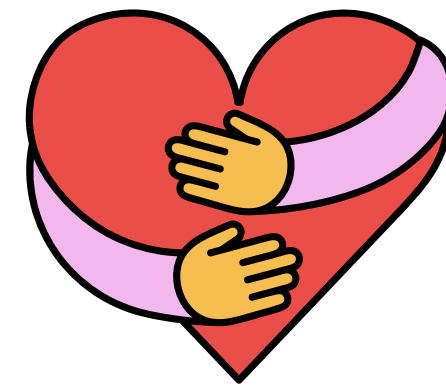
✓ 言葉でストレートに伝える？

→ 例：「いじめはぜったいにいけない」

✓ 気持ちによりそって伝える？

→ 例：「ひとりじゃないよ」

「大丈夫って言ってあげよう」



Step 2 『伝えたいメッセージを考えよう』



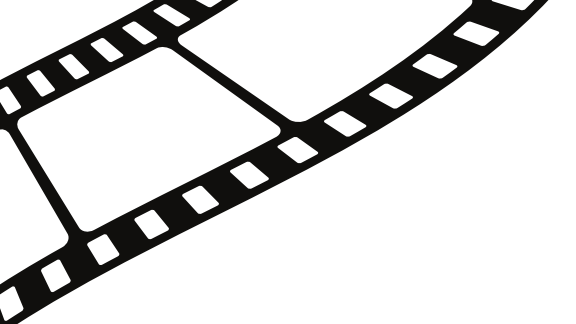
「いじめはダメ！」
どうやって伝える？



▶ こんなふうに考えてみよう！

- ✓ こんなとき、どんな言葉をかけたい？
- ✓ 自分がされたら、どんな気持ちになる？
- ✓ どんな学校にしたい？

どんな未来にしたい？



Step 2 『伝えたいメッセージを考えよう』



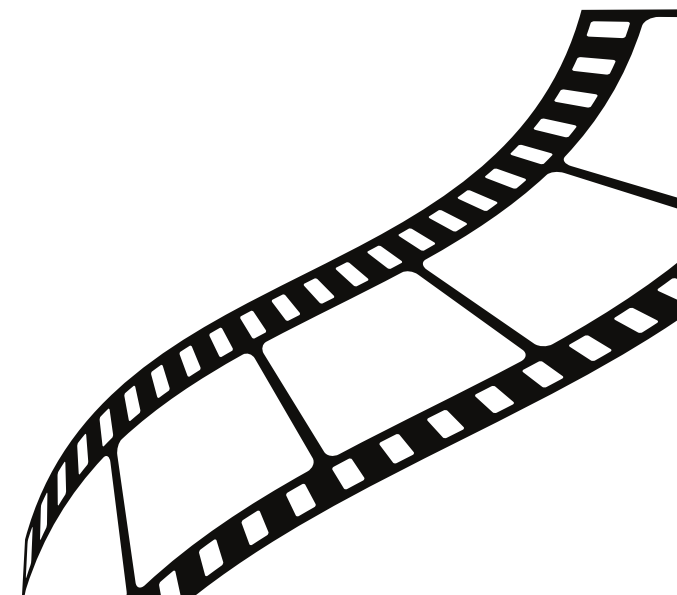
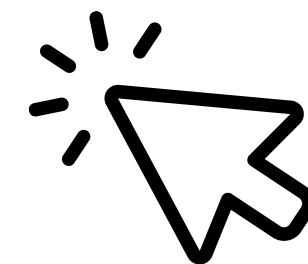
「いじめはダメ！」
どうやって伝える？

▶ メッセージのアイデアを出してみよう！

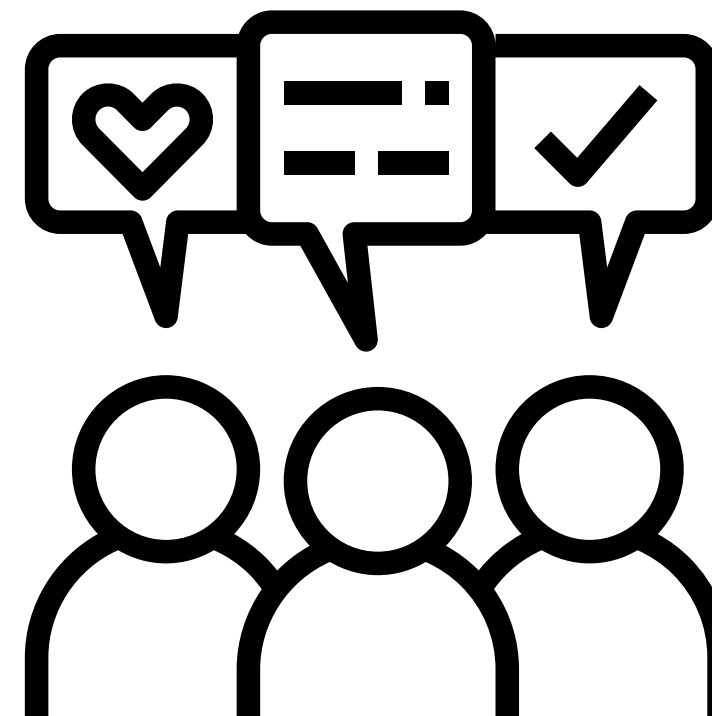
ひとことメッセージ（例）

- ✓ 「その一言が、心をきずつけるかも」
- ✓ 「やさしさはつたわるカ！」
- ✓ 「ひとりじゃない。みんなつながってる」

見た人の心に残るようにやさしいことばで、
わかりやすく、がポイント！



Step 3 『動画のアイデアを考えよう』





どんな形で伝える？

✓ 実写で！

→ 自分たちが出て、お話を演じてもOK！

✓ スライドやイラストで！

→ 絵や写真、ナレーションを入れても◎

✓ アニメ風に！

→ パラパラまんが・ストップモーション
も楽しい！



Step 3 『動画のアイデアを考えよう』



どんな形で伝える？

▶ 動画の「はじまり→なか→おわり」を考えよう！

✓ はじまり：どんな場面からスタート？

✓ なか：なにが起きる？どんな気持ち？

✓ おわり：どう伝える？

どんなメッセージでしめくくる？



Step 3 『動画のアイデアを考えよう』

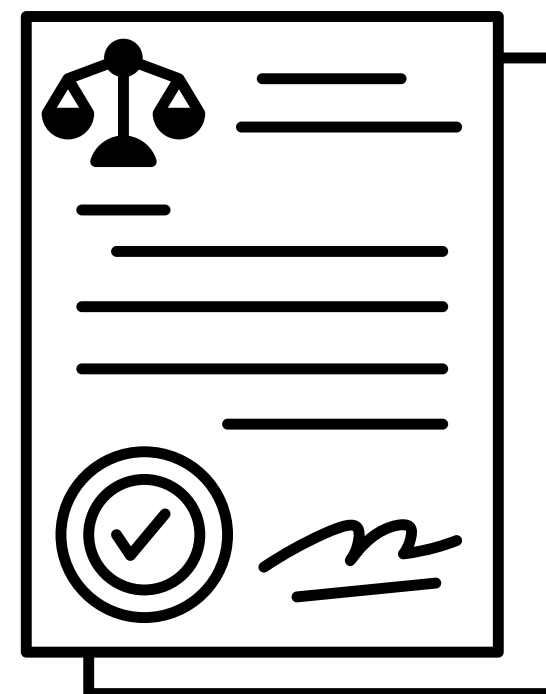


どんな形で伝える？

- ▶ こんな工夫もあり！
- ✓ 音楽や効果音をつけてみよう！
- ✓ セリフや字幕を入れると、
わかりやすくなるよ
- ▶ ヒント！
- ✓ 1分くらいがちょうどいい！
- ✓ 難しく考えすぎなくてOK！



Step 4 『著作権に気をつけよう』



Step 4 『著作権に気をつけよう』

▶ 「勝手に使う」はダメ！

音楽・画像・動画・

キャラクターなどには

作った人のルール

(＝著作権)があるよ。

ネットで見つけたものを、

そのまま使うのはNG！



▶ 「勝手に使う」 はダメ！

▶ どうすればいいの？

- ✓ 自分でつくる
- ✓ 「フリー素材」から選ぶ（使っていいと書いてあるもの）
- ✓ 音楽も要注意！ → フリーBGM・効果音を使おう！
- ✓ 人が写ってる動画・写真は...

→ その人に「使っていい？」と聞こう！

OKがもらえたら使えるよ！



Step 4 『著作権に気をつけよう』

▶ 「勝手に使う」 はダメ！

▶ 「著作権」について、もっとくわしく知りたい人は次の資料をチェック！

✓ 『著作権に関する教材・講習会』



文化庁著作権課

✓ 『著作権教育Eネットワーク』

小学生向け著作権教育教材』



ACCS

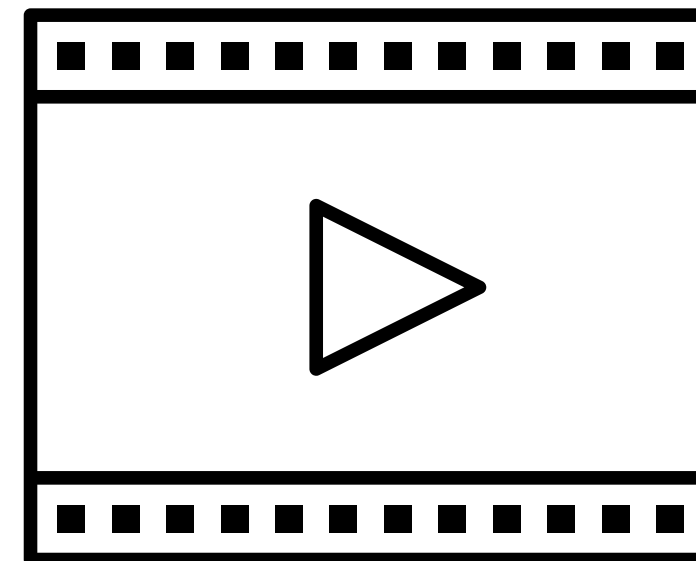
(一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会)

✓ 『小・中・高校生のための映像資料』



社団法人著作権情報センター

Step 5 『動画をつくってみよう』





さあ！動画づくりスタート！

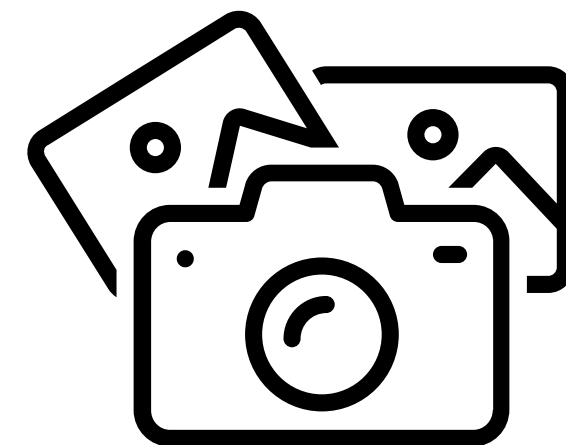


撮影する

▶ 1人1台端末のiPad等を使って、動画や音声をとろう！

✓ 撮影するものの例

- ・セリフを言う場面
- ・説明しているところ
- ・絵や作品を映す
- ・ナレーション（声だけでもOK！）





さあ！動画づくりスタート！



繋げる

▶ 撮影した動画や音声を、アプリなどで順番に並べよう！

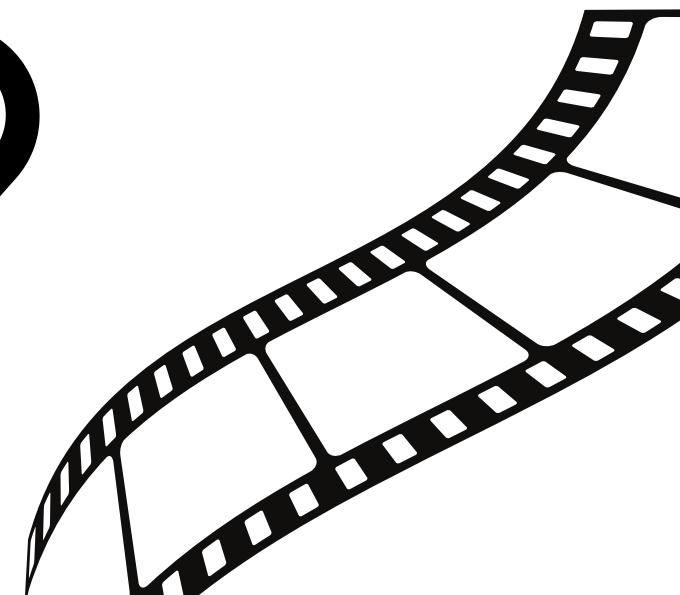
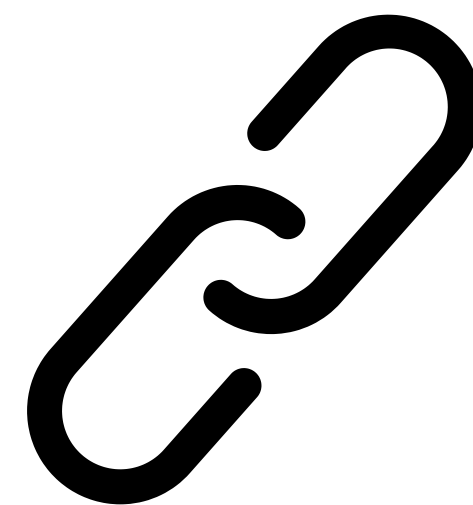
※制作方法、使用アプリ等にルールはありません。

✓ こんなふうにつなげてみよう

- ・ 「はじめ」 「中」 「おわり」 を決める
- ・ いらな部分はカット

★ポイント

- ・ 見る人がわかりやすい順番にしよう！





さあ！動画づくりスタート！

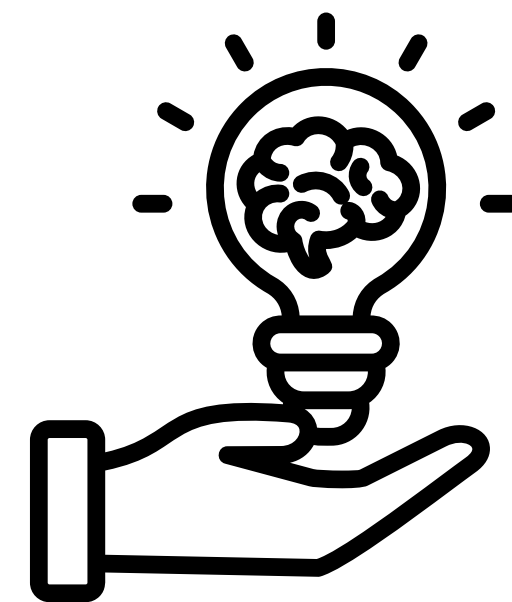


工夫する

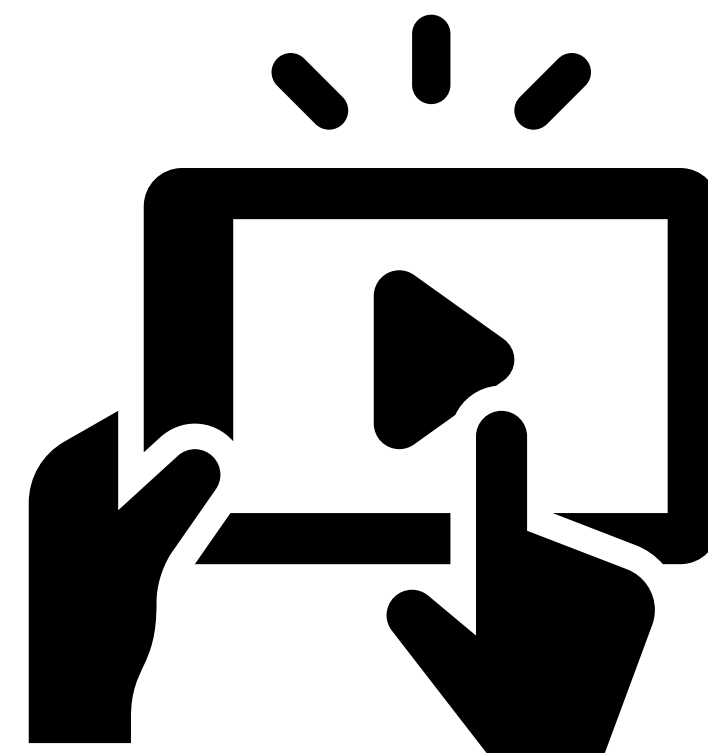
▶ 動画にナレーション・音楽・効果音・字幕を入れて、
もっとわかりやすくしよう！

✓ 工夫できること

- ・ ナレーションで気持ちを伝える
- ・ 音楽や効果音で楽しくする
- ・ 字幕やセリフを入れる



Step 6 『見直してみよう』



▶ 完成したら、チェックしてみよう！

▶ 動画を見返して、こう思えたらOK！

- ✓ メッセージがしっかり伝わっているかな？
- ✓ 見ていてわかりやすい？
- ✓ 声や音、字幕は聞きとりやすい？
- ✓ 著作権のルール、大丈夫？
- ✓ 人の顔や声を使うとき、ちゃんとOKをもらった？



▶ 完成したら、チェックしてみよう！

- ▶ いろんな人に見てもらおう！
- ✓ 友だちに見てもらって感想をきこう！
- ✓ 先生にも見てもらおう！
- ✓ 家の人にも見てもらおうと安心！



最後まで思いをこめて仕上げよう！

あなたの動画が、だれかの心をうごかす力になるかも！

Step 7 『応募しよう』





あとは応募するだけ！

ここまで作ってきたみんな、おつかれさまでした！

さあ、最後のチェックをしよう！

- ✓ 動画データ（30秒～5分以内）
- ✓ チーム名・作品タイトル
- ✓ メッセージ（作品のねらいや思い）
- ✓ 学校名・学年・名前

（※公開されない部分もあります）





あとは応募するだけ！

▶ チェックが終わったら先生に声をかけよう！

必要なものがそろったら、「できました！」と先生に伝えて、
教育委員会に応募してもらいましょう！

応募が終わったら、受賞した場合は先生から連絡があるから
楽しみに待っててね！

プロジェクトへの参加、ありがとう！！

